

子どものための活動支援事業



【贈呈式の様子】



1月16日、児童会の代表者が校区子ども会長に代わり、校長先生より一輪車、ボール等を贈呈していただいた。品物をいただいた代表者は、『今日いただいた物を大切に使い、みんな仲よく遊びます。』と誓いの言葉を言った。そして、全校生の前で一輪車の上手な乗り方を披露した。

【一輪車の練習を頑張った低学年児童の作文】

これまでにも一輪車はあったけれど、大きいのや古いのばかりだったので、あまり練習をしませんでした。しかし、新しい一輪車がきたので、ひる休みに友だちをさそって練習を始めました。なかなか上手く乗れないで、はじめはつぼうにつかまって練習をしました。練習していると、校長先生がきて乗り方のコツをおしえてくださったり、手本を見せてくださったりします。けれども、なかなかうまく乗れないで、やめてしまおうかと思ったこともあります。でも、がんばって続けたので、5mぐらい乗れるようになりました。うれしかったです。これからも練習をして、もっとうまく乗れるようになりたいと思います。



【校長先生と一輪車の練習】



【放課後のサッカー練習に励む5年生】

放課後、サッカー練習をがんばったぼくたちは、サッカー大会に出場して決勝トーナメントに進みました。クラブチームに1点差で負けて悔しかったです。来年は、もっと練習して優勝したいです。

【購入していただいた備品】



(一輪車)



(サッカーボール)



(ドッジボール)



(ハンドポンプ)